

ずっと地域で暮らしたい

第1回

平成29年

11/25 (土)

11:00~16:20
庄原市ふれあいセンター

午前の部

講演 11:10~12:30

演題 「今後のフードバンクの役割」

～食品ロスの現状を踏まえて～

講師 美作大学教授 原田 佳子 さん
(生活科学部 食物学科)



広島県内で、学校給食の栄養教諭、病院栄養士を経て、平成26年4月～現職。また、広島市安佐北区にある「NPO法人あいあいねっと」理事長として、「フードバンク活動」に取り組んでいる。

フードバンクってなあに？

食品企業でできた規格外食品など、まだ食べられるにもかかわらず捨てられてしまう食料品(食品ロス)を、福祉施設や困窮者など必要な方に届ける活動。

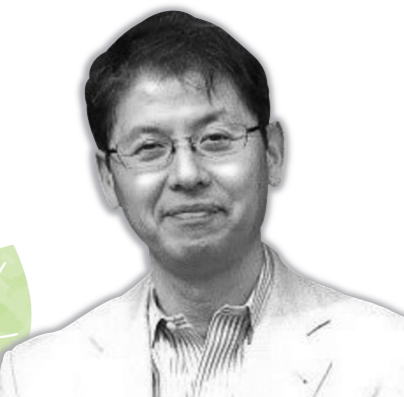
午後の部

講演 13:15~14:00

演題 「田舎暮らしを支える地域づくり」
～地域資源を活かす小さな拠点づくり～

講師 一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所
所長 藤山 浩 さん

※主な略歴・委員等は5ページ参照



田園回帰1%戦略、地域を支える小さな拠点づくりなど、現場主義、地域の営みを次代へ紡いでいく循環型社会の在り方を提案。

悩む・考えるから、一歩・その先へ

みんなつながる地域交流会

テーマ 「地域の暮らしを守る」



先進地からの報告

14:00~15:30



波多マーケット
～地域運営による買物支援～

商店がなくなる。高齢者に不安が広がる。交流センターの中にお店があればいいのに！廃校を利用し、マーケット(800品目)をオープン。また、車を持たない高齢者を「たすけ愛号」により無料送迎も試行しています。



島根県雲南市掛合町 波多コミュニティ協議会 会長 やまなか ますお 山中 満寿夫 さん



地域運営による生活交通

地域住民の移動手段を確保するため、自治振興会によるワゴン車の運行を実施。自宅から目的地まで、安心してお出かけ。また、地域ぐるみでの雪対策を実施。スノーレンジャーを結成し除雪を行っています。

島根県飯南町 谷自治振興会 会長 とちぎ ひろふみ 栃木 博文 さん

峰田・お助けネット

生活の困り事、ちょっとした手伝い(ゴミ出し、草刈り、畑仕事、修理など)、自治振興区が運営する「お助けネット」を立ち上げ、安心して暮らせる生活を支援しています。

庄原市峰田町 峰田自治振興区
事務局長 ふじなが はるのぶ 藤永 春信 さん



まとめ・質疑応答・意見交流等 15:30~16:10

コーディネーター 一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所 所長 藤山 浩 さん

閉会 ~16:20